



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 コニシ株式会社

コード番号 4956

URL <https://www.bond.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長

（氏名）松端 博文

問合せ先責任者 （役職名）取締役専務執行役員

（氏名）岡本 伸一 （TEL） 06-6228-2877

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益		EBITDA	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	36,202	12.3	3,257	52.5	3,481	54.2	2,374	53.0	3,963	38.3
2026年3月期第1四半期	32,241	0.1	2,136	1.7	2,258	△4.3	1,551	1.5	2,866	10.3

- （注） 1. 包括利益 2027年3月期第1四半期 4,215百万円（176.1％） 2026年3月期第1四半期 1,526百万円（△17.5％）
2. 当第1四半期連結累計期間より経営上重要な指標としてEBITDAをサマリー情報に記載しております。
3. EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額
4. 前第1四半期連結累計期間のEBITDAの対前年同四半期増減率は、不動産賃貸に係る損益の計上方法の変更を反映した前々期の数値を用いて算定しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	38.04	—
2026年3月期第1四半期	23.38	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	144,063	91,881	63.5
2026年3月期	139,610	88,860	63.4

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 91,481百万円 2026年3月期 88,456百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	19.00	—	19.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	72,000	9.9	5,350	15.7	5,600	15.1	3,350	1.5	53.67
通期	150,000	9.8	11,500	9.9	11,900	7.2	8,190	2.0	131.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー

、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	70,414,880株	2026年3月期	70,414,880株
2027年3月期1Q	7,995,736株	2026年3月期	7,994,836株
2027年3月期1Q	62,419,569株	2026年3月期1Q	66,358,444株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 8
(セグメント情報等の注記)	P. 8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、A I、半導体、データセンター等の設備投資の拡大に支えられ、緩やかな回復基調で推移しました。一方、エネルギー価格の動向や物価高の継続等、景気の下振れリスクも懸念されており、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループにおきましては、2025年3月期に策定しました「中期経営計画2027(2025年3月期～2027年3月期)」に基づき、新製品の市場導入等による新規開拓の強化や成長分野への注力の推進、また生産・物流・D X関連に過去最大規模となる設備投資を行っていくことにより、さらなる事業拡大と経営の効率化を図っております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高362億2百万円(前年同四半期比12.3%増)、営業利益32億57百万円(前年同四半期比52.5%増)、経常利益34億81百万円(前年同四半期比54.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益23億74百万円(前年同四半期比53.0%増)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

① ボンド

一般家庭用分野、住関連分野、産業資材分野、建築分野および土木分野においては、中東情勢の緊迫化による供給不安を背景とした駆け込み需要が4月に発生したこと等から、売上が増加しました。さらに、その後は原材料価格高騰による価格改定や原材料供給不足による当社製品の欠品防止を目的とした出荷調整を実施したことで大半の製品の供給を継続することができ、増収基調を維持しました。

以上の結果、売上高は197億2百万円(前年同四半期比9.3%増)、営業利益は24億58百万円(前年同四半期比69.5%増)となりました。

② 化成品

化学工業分野、自動車分野および電子電機分野等においては、中東情勢の緊迫化による供給不安を背景とした駆け込み需要に加え、仕入価格高騰を反映した価格改定により、売上が増加しました。また、自動車分野ではハイブリッド車向け商材が、電子電機分野では放熱材や半導体関連、コンデンサー向け商材が好調に推移しました。

以上の結果、売上高は107億48百万円(前年同四半期比15.3%増)、営業利益は4億99百万円(前年同四半期比67.2%増)となりました。

③ 工事業

工事業においては、インフラおよびストック市場の補修・改修・補強工事が順調に推移し、売上が増加しました。一方で、一部物件においては工事進捗の遅れにより、利益の計上時期が第2四半期以降となる見込みです。

以上の結果、売上高は57億51百万円(前年同四半期比17.5%増)、営業利益は2億81百万円(前年同四半期比24.7%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ44億52百万円増加し、1,440億63百万円となりました。

① 資産

流動資産は、現金及び預金が6億28百万円、商品及び製品が4億83百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ16億96百万円増の850億円となりました。固定資産は、投資有価証券が25億88百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ27億55百万円増の590億63百万円となりました。

② 負債

流動負債は、未払法人税等が13億49百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が24億25百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億61百万円増の430億91百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ10億70百万円増の90億90百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、その他有価証券評価差額金が18億57百万円、利益剰余金が11億88百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ30億20百万円増の918億81百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、2026年4月24日発表時の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,294	21,922
受取手形、売掛金及び契約資産	34,647	34,829
電子記録債権	15,137	15,080
商品及び製品	9,110	9,594
仕掛品	288	405
原材料及び貯蔵品	1,640	1,965
その他	1,220	1,239
貸倒引当金	△34	△36
流動資産合計	83,303	85,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,301	17,076
その他（純額）	15,212	15,312
有形固定資産合計	32,514	32,388
無形固定資産	4,741	5,089
投資その他の資産		
投資有価証券	10,849	13,438
その他	8,216	8,160
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	19,051	21,584
固定資産合計	56,307	59,063
資産合計	139,610	144,063

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,754	35,180
電子記録債務	2,420	2,018
短期借入金	25	25
1年内返済予定の長期借入金	35	29
未払法人税等	2,196	847
賞与引当金	1,444	726
役員賞与引当金	136	23
その他	3,716	4,241
流動負債合計	42,730	43,091
固定負債		
長期借入金	3	—
退職給付に係る負債	863	868
その他	7,153	8,222
固定負債合計	8,019	9,090
負債合計	50,750	52,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,603	4,603
資本剰余金	6,079	6,079
利益剰余金	78,406	79,594
自己株式	△9,663	△9,663
株主資本合計	79,425	80,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,142	5,999
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	960	1,049
退職給付に係る調整累計額	3,927	3,817
その他の包括利益累計額合計	9,030	10,867
非支配株主持分	404	399
純資産合計	88,860	91,881
負債純資産合計	139,610	144,063

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	32,241	36,202
売上原価	25,777	28,547
売上総利益	6,463	7,655
販売費及び一般管理費	4,327	4,398
営業利益	2,136	3,257
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	131	147
不動産賃貸収入	50	50
持分法による投資利益	8	4
その他	37	59
営業外収益合計	234	267
営業外費用		
支払利息	5	6
不動産賃貸原価	19	20
為替差損	68	—
減価償却費	11	9
その他	7	7
営業外費用合計	112	43
経常利益	2,258	3,481
特別利益		
投資有価証券売却益	0	50
固定資産売却益	1	1
特別利益合計	2	51
特別損失		
投資有価証券売却損	—	3
固定資産処分損	1	2
特別損失合計	1	5
税金等調整前四半期純利益	2,258	3,527
法人税、住民税及び事業税	329	810
法人税等調整額	381	338
法人税等合計	710	1,149
四半期純利益	1,547	2,378
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,551	2,374

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,547	2,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	239	1,857
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△184	83
退職給付に係る調整額	△61	△109
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	5
その他の包括利益合計	△21	1,837
四半期包括利益	1,526	4,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,557	4,211
非支配株主に係る四半期包括利益	△31	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	698百万円	667百万円
のれんの償却額	32百万円	39百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ボンド	化成品	工事事業			
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	18,029	9,320	4,892	32,241	—	32,241
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	68	77	106	252	△252	—
計	18,097	9,397	4,998	32,494	△252	32,241
セグメント利益	1,450	298	374	2,123	13	2,136

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ボンド	化成品	工事事業			
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	19,702	10,748	5,751	36,202	—	36,202
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	50	67	0	118	△118	—
計	19,752	10,816	5,751	36,320	△118	36,202
セグメント利益	2,458	499	281	3,238	18	3,257

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。